

太陽光発電の営業をサポートするシミュレーションアプリ



精度の高い発電量を提示することができる



メディア・プロモーション・ジャパン
小林勝仁社長

話題の 焦点

販促営業アプリ

震災以降、太陽光発電や蓄電池のリフォームニーズが高まっているが、太陽光発電では、発電量のシミュレーションをはじめ、各エリア別の補助金額など専門的な知識や、提案ノウハウが必要で、二の足を踏んでいるリフォーム会社も多い。そんな悩みを解決するサポートツールが数多く登場している。

太陽光発電の営業ではシミュレーションが重要なポイントになるのが、その案件に合わせた発電量のシミュレーションだ。年間通じて、どれだけ発電できて設置費用を何年で償却できるのかは、消費者が一番気になるところ。

地域別に精度の高い発電量をシミュレーション

ルが、モジュールメーカーや、ソフトウェア会社から提供されている。しかし、細かなエリア別の観測データではないため、実際設置した際に、シミュレーションよりも発電量が少なく、トラブルとなるケースもあるようだ。

クラウドサービス事業を展開するメディア・プロモーション・ジャパン（東京都新宿区）が6月から提供を開始したiPad 2用太陽光&蓄電池シミュレーション販促営業アプリ「アシスト優羽（ゆう）-AssistYou-」では、より細かなエリア別の気象データを基にシミュレーションをすることで、精度の高い発電量を提示することが可能だ。

NEDOでは、837カ所の観測地点だが、このアプリでは14万7497カ所の地点を観測している。また、アプリ内には、導入事例や導入者アンケートなどのデータを蓄積している。物件に近いエリアの事例を見せることで、より裏付けられた発電量を提示することが可能だ。

このアプリでは、単なるシミュレーションではなく、誰でも使える太陽光営業アプリを目指しました」（メディア・プロモーション・ジャパン 小林勝仁社長）

同社アプリの価格は、フルセットで、9800円/月、シミュレーション機能のみで5000円/月で、初期導入費用はフルセットで1万5000円、シミュレーション機能のみで1万円、最小で3カ月契約から導入できる。現在、1カ月無料トライアル（一部機能制限）も実施中だ。

電量を提示することが可能だ。

単なるシミュレーションではない営業アプリ

このアプリでは、各都道府県の補助金、太陽光のシミュレーションに必要な気象データは常に最新の情報をクラウドサービスで提供するほか、顧客への初歩的なアプローチを円滑にする、アンケートやアニメーションを利用した太陽光や蓄電についてわかりやすく伝える営業サポート機能も一体となっている。

「太陽光発電の販売は、覚える知識が多く、参入に踏み切れない企業の声が多かったです。参入企業の中でも売れる営業マンと売れない営業マンの差が大きいようです。このアプリでは、単なるシミュレーションではなく、誰でも使える太陽光営業アプリを目指しました」（メディア・プロモーション・ジャパン 小林勝仁社長）

このアプリでは、各都道府県の補助金、太陽光のシミュレーションに必要な気象データは常に最新の情報をクラウドサービスで提供するほか、顧客への初歩的なアプローチを円滑にする、アンケートやアニメーションを利用した太陽光や蓄電についてわかりやすく伝える営業サポート機能も一体となっている。